

議案の紹介

今定例会に提出された26件のうち25議案が可決され、成立しました。(4面の賛否一覧表をご参照ください)
以下、成立した議案の一部を紹介いたします。

平成十八年度補正予算
一般会計(主な補正予算項目)
仙台港背後地土地区画整理事業
市内の(仮称)仙台港インターチェンジ用地の一部を土地開発公社から取得するもの
職員給与に關する条例の一部を改正する条例
人事委員会の市議会・市長に對する職員給与に關する報告・勧告並びに国や他の地方公共団体の給与の改定措置等を考慮し、給料表を改定する等のもの
児童福祉施設条例の一部を改正する条例
通町児童館、幸町南児童館、榴岡児童館、鶴巻児童館及び宮城野児童館を設置するもの
建築物における駐車施設の設置及び管理に關する条例の一部を改正する条例
新たな荷さばきのための駐車施設を附置しなければならないこととする区域を設ける等のもの
市立看護専門学校条例を廃止する条例
看護専門学校を廃止するもの
広域連合の規約の制定の協議に關する件
宮城県後期高齢者医療広域連合の設立に係るもの

用語解説
後期高齢者医療広域連合(注1)
(二面一段、三面六段)
平成二十年度から始まる七十五歳以上の後期高齢者が加入する公的医療保険制度を運営するため、全市町村が加入し、都道府県単位に設置される広域連合
放課後子どもプラン(注2)(二面三段)
市町村の教育委員会が福祉部局と連携し、文部科学省と厚生労働省各々の放課後児童対策を一体的または、連携して行う総合事業
MEMS(注3)(四画三段)
微小電気機械システム。次世代エレクトロニクス産業や各種製造業の基盤技術として期待され、現在、インクジェットプリンタやエアバッグ等に用いられている。

みらい台 庄司 俊充 議員
市長の目指す市政の実現に向けた取り組みについて
問 世界規模の都市間競争を見据え、世界に通用する活力と品格を持つ都市、自ら責任を担う個人や地域に支えられた強く安定した都市に向け、どう取り組んできたのか、今後どう目指していくのか、市長の総括と所見を伺う。
答 ご指摘のような都市として発展していくよう、都市ビジョン策定に当たっては留意する。また「杜の都」等、本市の個性を表すブランド名を大切に、潜在的な可能性を引き出すことが必要と考える。その過程では現場主義が肝要で、タウンミーティング等、市民の生の声を聞き、自身、情報発信に努めることが重要と考える。そして、全ての市民が仙台の将来に夢と希望を持てるような市政を展開すべく、全力を尽くしたい。
児童館の役割と今後の整備方針について
問 児童館を地域の社会資源として、親子が利用しやすいすべし。また、子育て支援の場所として早期の整備が必要だが、方針を伺う。
答 これまでも子育てサロンの開設等、子育て家庭の支援を行ってきたが、今後とも多くの方々に利用いただけるよう、利用時間帯や場所等を工夫し、事業の充実を図る。また、小学校区単位の整備を基本に、学校敷地の活用等の手法を用いて空白区の解消に努める。
その他の主な質疑項目
附置義務駐車場の実態と施策
市職員の不祥事への抜本的対策
地下鉄東西線低価格落札と監理体制の強化
官製談合への市長の所見
市立看護専門学校の民間移譲
職員給与に關する条例の改正目的と効果

改革ネット台

齋藤 範夫 議員

問 地下鉄東西線工事の品質確保について
答 低価格による落札によって、工事の品質確保が不安視されている。監理監督体制など具体的な対策について伺う。
問 品質確保について
答 施工監理業務の一部を専門知識と経験を有するコンサルタンに委託し、この中で、通常より立会頻度や監理項目を増やすことにより、工事品質の確保を図る。
問 ダンピング防止対策のため、低入札価格調査における数値的判断基準や価格以外の技術力等を考慮する総合評価方式を導入し、入札契約制度を見直すべきと考えるが、いかがか。
答 低価格受注による工事品質低下や官製談合事件の続発を受け、契約制度全般の見直しを行っているところである。低入札対策については、著しい低価格の入札抑制のための適切な方策を検討している。また、総合評価による入札制度や透明性の拡大方策についても、また、監督員である市職員が受注者の施工体制を通常の二倍の頻度で点検することにより、工事監理体制の強化を図っていく。ダンピング防止のため
入札制度の見直しを
また、監督員である市職員が受注者の施工体制を通常の二倍の頻度で点検することにより、工事監理体制の強化を図っていく。ダンピング防止のため
入札制度の見直しを



開館予定の「子ども宇宙館」

代表質疑

公明党

鈴木 広康 議員

問 いじめ問題について
答 各地で発生している、いじめ問題についてどのような見解を持っているのか、市長に伺う。
問 子育て支援策として、小学校区単位での児童館未整備地域の児童館整備を進めることにも、障がい児の放課後ケア・デイサービスを積極的に推進すべきであると考えられているが、いかがか。
答 児童館整備は、地域の実情に合うように計画的に行っている。児童数が七百人を超える未設置の三校区については、一校区は本年度整備中で、二校区は様々な手法を検討して早急な整備を図る。新設児童館での障がい児放課後ケア支援
問 子育て支援策として、小学校区単位での児童館未整備地域の児童館整備を進めることにも、障がい児の放課後ケア・デイサービスを積極的に推進すべきであると考えられているが、いかがか。
答 児童館整備は、地域の実情に合うように計画的に行っている。児童数が七百人を超える未設置の三校区については、一校区は本年度整備中で、二校区は様々な手法を検討して早急な整備を図る。新設児童館での障がい児放課後ケア支援



障がい児放課後ケア事業を行っている「上野山児童館」(太白区)

社民党

大槻 正俊 議員

問 低入札改善で労働者へのしわ寄せ解消を
答 市民経済・労働環境の悪化防止のため、低入札対策を講じることを強く求めるが、これまでと今後の取り組みについて伺う。
問 低入札価格での契約の場合、誓約書を取るなど適正な労働条件が確保されるよう努めてきた。また、著しい低価格入札の抑制のため、現在、適切な方策の導入
答 低入札価格での契約の場合、誓約書を取るなど適正な労働条件が確保されるよう努めてきた。また、著しい低価格入札の抑制のため、現在、適切な方策の導入
問 看護師不足の現状にあり、今後の需給見通しを伺う。また、地域医療体制の後退につながる市立看護専門学校の廃止は、再検討をすべきだが、いかがか。
答 本年四月に看護師の配置基準が見直され、都市部を中心に看護師確保の激化が言われているが、今回の改定による影響は、概ね二三年で落ち着くものと考えられる。看護専門学校は、こうした状況や国民の役割分担を踏まえ、民間に委ねることが望ましいとの結論に達した。今後は、看護師確保対策を宮城県等とも連携し検討する。
問 看護師不足の現状にあり、今後の需給見通しを伺う。また、地域医療体制の後退につながる市立看護専門学校の廃止は、再検討をすべきだが、いかがか。
答 本年四月に看護師の配置基準が見直され、都市部を中心に看護師確保の激化が言われているが、今回の改定による影響は、概ね二三年で落ち着くものと考えられる。看護専門学校は、こうした状況や国民の役割分担を踏まえ、民間に委ねることが望ましいとの結論に達した。今後は、看護師確保対策を宮城県等とも連携し検討する。



地域医療の期待を担っている市立看護専門学校(太白区茂庭台)

日本共産党

船山 由美 議員

問 七十五歳以上の方の後期高齢者医療保険制度
答 保険料を軽減するための財源に公費を充てることは制度上予定されていないが、保険料水準は
問 税制改定と介護保険料等に連動する負担増が、高齢者の生活を直撃している。新たにつくられる七十五歳以上の医療保険制度は、市からも財源投入して減免規定を盛り込み、保険料を抑えるべき。
問 看護師養成の全国的な動向は、医療の高度化に対応した公的養成機関の大学化と民間の専門学校による看護師養成の増加である。これら動向、本校の経営状況や担ってきた役割等を検証し、関係団体の意見も伺いながら検討し、看
問 医療報酬改定の影響で看護師不足は大きな社会問題となっている。市立看護専門学校は直営で存続させて、看護教育の充実と養成に公的役割を發揮すべき。
問 看護師養成の全国的な動向は、医療の高度化に対応した公的養成機関の大学化と民間の専門学校による看護師養成の増加である。これら動向、本校の経営状況や担ってきた役割等を検証し、関係団体の意見も伺いながら検討し、看



市立看護専門学校の校内実習の様子

常任委員会 審議の概要 平成18年12月13日開催
総務財政委員会 (第137・139・143・145・議第8号)
付託された五議案のうち、第百三十九号議案は賛成多数で、他の三議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決し、議第八号は賛成少数で否決すべきものと決した。
市民教育委員会 (第146・149・157号)
付託された五議案のうち、第百五十七号議案は全会一致で賛成多数で、他の四議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
健康福祉委員会 (第137・140・144・150・151・154号)
付託された六議案のうち、第百四十四号議案・第百五十四号議案は賛成多数で、他の四議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
経済環境委員会 (付託された議案なし)
二ホンザル保護管理事業について
公営企業委員会 (第138号)
付託された議案は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。
都市整備建設委員会 (第137・141・142・145・152・153・156号)
付託された七議案のうち、第百三十七号議案については賛成多数で、他の六議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。景観基本計画等の見直し
委員会名左の番号は、付託された議案番号
委員名
・「」は付託議案に関する質疑、「」はその他の報告事項等